

# 進路だより



富岡特別支援学校  
移行支援部 No.5  
令和4年11月1日(火)

## 卒業生特集

高等部設立から今年で5年目、本校から17名の卒業生が社会に羽ばたいていきました。全員在学中に進路決定し、就労しました。先輩たちのその後の様子をご紹介します。

皆さん新しい職場、仕事、人間関係の中でそれぞれ頑張っています。高等部生から社会人へとスムーズに移行して就労生活が安定する人がいる一方、ご本人または職場の方、または双方が困難さを感じることもあります。様々な理由で職場が変わった卒業生も多くいます。

学校では卒業後も旧担任や進路担当職員がご家庭への電話や事業所への訪問等で様子をうかがい、支援を行っています。必要に応じて困難さを解決できるよう、事業所の方へ学校で行っていた支援を紹介したり、相談支援事業所や障害者就業・生活支援センターの担当者と情報を共有し、訪問していただいたりしています。

### 進路選択

- ・日常生活の様子や校内実習を踏まえて現場実習先を決めます。複数の事業所で実習等を重ね、その中から進路希望を決めます。

### 卒業（就労の場合）

- ・生徒本人、ご家族、事業所の方々の希望が一致したところに就労します。移行支援会議にて、引き継ぎを行います。

### 卒後支援

- ・卒業後も旧担任や進路担当と、ご本人・ご家族・事業所・支援機関とが連絡を取り合い、必要に応じた支援を行います。



### 卒業生 A さんの様子



2カ所の生活介護事業所を併用しています。曜日によって行き先が違うことを、バッグと服装を分けることによって理解しているようです。C事業所には指定のバス停から送迎バスで通所し、終日軽作業をしています。D事業所へは行きは保護者の送り、帰りは事業所の送迎にて通所しています。9時～16時まで個々の過ごし方で活動しています。

### 卒業生 B さんの様子



グループホームで生活し、特例子会社に勤務しています。グループホームに入居したばかりの頃はルールに適應することが大変でしたが、週末は友達と出かけたり、長期休暇は実家に帰ったりして息抜きしつつ、徐々に生活に慣れてきました。仕事は学校で学んだことを生かして頑張っています。いただいたお給料での買い物が楽しみなようです。

先日、今年度初めて始動した富特高等部卒業生同窓会の役員会が行われました。その時に聞いた先輩たちの近況についてのコメントをご紹介します。

#### 最近楽しいことやおもしろいことは？

- ・休みの日に家や外で運動すること。
- ・一人で仕事を任されたこと。
- ・職員の人と一緒に作業すること。



#### 後輩へのメッセージ

- ・勉強を頑張れ！
- ・やればできる！！
- ・がんばって生きろ！
- ・くじけずがんばってください。

#### 最近大変なことや嫌なことは？

- ・仕事の内容が難しく覚えられないこと。
- ・力仕事が大変です。
- ・先輩に気をつかうこと。



#### 大人になると、こんなにいいことがあるよ！

- ・給料がもらえる！好きな物が買える。
- ・大変なこともあるけど楽しいこともあると思います。